【実施区域・面積】
佐賀県太良町、53.66ha

【生態系タイプ】
森林（人工林）

【実施区域の状況】

・植物、鳥類、昆虫類、爬虫類を対象に、200年の森内の定点18箇所を中心に実施。

・基本的に2年に1度の頻度で2・4・8・11月に実施する。

【目標】

本地域の自然と、地域における人と自然との関わり方を次世代に伝えるとともに、体験を通して生物多様性の大切さを普及することを目的とする。

【主な活動内容】

・計画的な架線集材による定性間伐の実施による林内環境の保全

・間伐に伴う天然萌芽促進および小学生による広葉樹植樹活動による下層植生の育成と複層林化への誘導

・間伐実施箇所の定点調査実施による林内植生分布および植栽木生長量の確認

・通年管理業務委託による森林内のパトロール及び研修等の受け入れ体制整備

【モニタリング計画】

・植物、鳥類、昆虫類、爬虫類を対象に、200年の森内の定点18箇所を中心に実施。

・基本的に2年に1度の頻度で2・4・8・11月に実施する。

【実施体制】

・太良町役場、太良町森林組合の職員が中心となって実施。

・種同定や分析等の助言は、有識者（佐賀県立宇宙科学館職員）に依頼。








【計画期間】
令和７年９月～令和12年３月